

## みんなで話し合い、みんなで取り組み、ふれあう集落・地域を目指して



4月9日 通常総会の様子（砂山小学校）

平成 25 年度通常総会が開催され、議長に桜井寿夫さん（福田）を選出し、今年度の事業計画・収支予算などを審議し、承認されました。

2年目の今年度は去年の経験を活かして  
**集落でのふれあい**  
**地域でのふれあい**  
を深めるため、よくお知らせして、多くの人に参加してもらおうこととしました。

### 伊與部会長のあいさつ

本日はお忙しいなか、お集まりいただき、大変ありがとうございました。

「市民協働のまちづくり」は、初めての取り組みで、砂山地域でも行動に移すとすると、なかなか容易ではありませんでした。しかし、「砂山地域としてまとまっていくには。より親しみの感じる地域にするには。」と話し合ってきました。そして、一つには「まず集まろう、集まって顔を合せよう。」ということ。もう一つは「私たちの心に残っているものは何か。」と考えたときに、荒川とお幕場を地域の宝として計画して、事業を行っ

てきました。また、足元を見つめ自分の集落活動を考えてみようということでも行ってもらいました。

それぞれ初めてのことで、なかなかうまくいかなかった面もあったと思いますが、多くの人に携わっていただき、皆さんから合意と協力をいただいたことが、何よりも大事なことであったと思います。

今年度も、皆さんからいろいろなことをお聞きしながら進めていきたいと思っています。



あいさつを行う  
伊與部会長

### 承認された4件の議案をお知らせします。

#### 平成 24 年度事業報告と収支決算が承認されました

※集落事業の報告（概略）

#### 牛屋 区民ふれあい大会

9月2日に集落公民館で170人が集まり、縄縫い競争などのミニ運動会を実施しました。

#### 福田 区民交流会

7月29日に砂山地域をグルッと回るウォーキングと公園でのゲートボールに60名が参加しました。

#### 北新保 たなばた

8月6日の伝統行事たなばたを継続して行うことで、子どもたちの集落への愛着心を育みました。

#### 長松 シャベリ場づくり事業

冬場閉じこもりがちになるので、集落センターにこたつやテレビなどを揃え、昨年からおしゃべりの場として集まっています。

#### 赤松 地区親睦会

集落として初めて交流会を開催しました。区民の半数以上の40人が集まり、話を弾ませました。

#### 塩谷 元気づくり事業

塩谷では、3つの事業を行っています。お幕場散歩は5月～11月、8月14日の盆踊り、10月に区民作品展を開催。若い人の参加も見られるようになってきました。

#### 砂山地域事業

花いっぱい事業は、計画づくりを行ってきました。お幕場でのイベントは、10月8日にクイズとゲームを織り交ぜ行い、146名に参加してもらいました。

## 役員の変替について

副会長が田中重雄さん（福田）から田中英隆さん（福田）に、監事では小林英一郎さん（長松）が岸峯晴さん（長松）に交代しました。

## 規約の一部を改正しました

改正したのは、主に2点についてです。1点目は、まちづくり協議会の役員「会長・副会長、監事、集落役員」の中で「集落役員」という名称が、各集落の区の役員と間違いやすいので、「運営委員」としました。2点目は、役員任期を「次の役員が決まる（役員となった総会から2年後の総会）まで」としました。

## 平成25年度事業計画及び収支予算

初年度の計画をあまり変えずに、昨年度の事業を検討し、今年度に活かそうということで、大きな違いはありません。

<b>区民ふれあい大会（牛屋）9月</b>
同じ集落で生活していても、普段あまりふれあうことがない区民が、子供からお年寄りまで一堂に会し、レクリエーションを行い触れ合うことで、つながりの強い集落づくりを目指す。
<b>各組対抗競技大会及びどんど焼き（福田）7月、1月</b>
ゲートボール用具を用いての競技大会を行い、交流を深める。 伝統行事のどんど焼き（賽の神）を守っていくため、集落区民全体で実施する。
<b>たなばた台車の取り換え（北新保）8月6日</b>
台車が古くなり、溶接加工等で修繕及び部品の取り換えを行う。
<b>東北応援と区民交流研修（長松）6月</b>
東日本大震災被災地の支援と区民の防災意識を高めることで集落全体で防災への対応を図る。
<b>地区親睦会（赤松）9月中旬</b>
交流会を通して、集落全体の交流を図る。
<b>塩谷元気事業 5～11月</b>
1 お幕場散歩月1回 5～11月 7回 述べ 200人 2 盆踊り 8月14日 300人 3 区民作品展 10月19・20日 出品予定 60人
<b>お幕場の松林で行うイベント 10月14日</b>
砂山地域の皆さんが大切に思っているお幕場の松林で、楽しいイベントを実施。部会で昨年の反省を活かし計画して、多くの人に参加してもらう。
<b>砂山地域花いっぱい事業 4～11月</b>
荒川堤防に花絵を描くことで、地域の環境美化に取り組むとともに、砂山地域をアピールする。
<b>神林地区敬老会への参画 6月15日</b>
砂山地域対象者の参加支援を行う。

## 砂山地域まちづくり協議会役員の方

会 長	伊與部眞士	副 会 長	田中英隆
監 事	小田新一	監 事	岸峯晴
運営委員	石田富幸	運営委員	遠山利幸
〃	佐藤賢一郎	〃	小田清
〃	後藤栄一	〃	小林恵一
〃	小林正彦	〃	佐竹弘勝
〃	本間善秋	〃	小池孝行
〃	田村力栄	〃	田村昌彦
〃	佐藤由之		(敬称略)

## 平成25年度収支予算

単位:円

収入	本年度	前年度	比 較
1 地域まちづくり交付金	1,781,000	1,400,000	381,000
2 諸収入	101,000	30,000	71,000
合計	1,882,000	1,430,000	452,000
支出	本年度	前年度	比 較
1 地域振興交流経費（集落事業）	620,000	620,000	0
左の事業に昨年と同じ額を計上しました。 牛屋 120,000、福田 80,000、北新保 80,000 長松 80,000、赤松 80,000、塩谷 180,000			
1 お幕場の松林で行うイベント	220,000	188,000	32,000
2 砂山地域花いっぱい事業 (花の植栽を行うため大きな増となっています。)	220,000	43,000	177,000
3 組織運営経費(役員外費弁と拡声器購入費計上のため増)	788,000	536,000	252,000
予備費	34,000	43,000	▲ 9,000
合計	1,882,000	1,430,000	452,000

**?** 昨年よりも多くの人に参加してもらうには、どのような方法や呼び掛けをしていくのですか。

会長；多くの人に集まってもらうことが一番難しいです。数を重ねて知ってもらう。また昨年の検討をして、中身を充実させることなどを通してPRし募っていく。このようなことから進めていきたいと考えています。

ご意見・ご感想・問い合わせは、

■ 村上市神林支所 地域振興課自治振興室 山田義則  
(TEL、告知 66-6122、FAX0254-66-6110)